

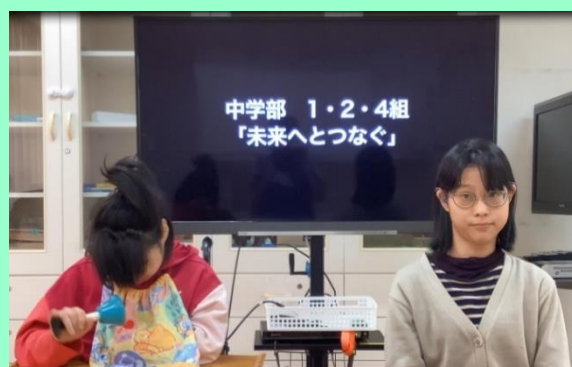
希望フェスタ 2023

～みんながアイドル～

令和5年11月18、25日に希望フェスタが開催されました。

11月18日(土)

開会式・エンディング



希望フェスタ1日目の開会式・エンディングは、生徒会が担当しました。テーマである「みんながアイドル」にかけて、オリジナルダンスを披露しました。司会、発表のタイトルコール等、アイドルのようなキラキラした姿で活躍することができました。



中学部 1・2・4組 「未来へとつなぐ」



「将来働くために、中学生としてどうしたらいいのか」をテーマに発表しました。発表前に生徒たちは、「緊張する。」と言っていたのですが、それぞれが練習の成果を発揮し、堂々と発表することができました。事前の取組で感じたことや当日のすばらしい姿が、未来の自分へとつながることを期待します。



中学部5・6組

「名探偵キボウ 12人のステージマスター」



中学部5・6組は、ステージマスターとして、怪盗キッドからの予告状に挑戦しました。楽器やスイッチで音を奏でる「音チーム」、身体を張って挑戦する「ミッションチーム」、謎解きをする「謎解きチーム」、日々の学習の中で取り組んでいることを、生き生きとした姿で発表することができました。

12人のステージマスター達の活躍により、ステージに隠された宝石を怪盗キッドから守りきることができました。そして、宝石のように輝く姿を披露できました！



高等部 「Four Seasons in Kibougaoka」



「第48回全国高等学校総合文化祭 清流の国ぎふ総文 2024 特別支援学校部門プレ大会」に向けて、高等部一丸となって頑張ってきました。その成果を希望フェスタで発表しました。

春夏秋冬の四季をテーマに2・3組は春と冬、4・5・6組は夏と秋を担当しました。

春と冬は「さくらさくら」と「よろこびの歌」をトーンチャイムで演奏しました。教師の指揮を見たり、仲間の楽器の音を聞いたりして演奏することができました。

夏は「夏祭り」、秋は「Crazy Party Night」の曲に合わせて演奏しました。日々の学習の成果を取り入れながら、本番では自信をもって堂々と発表することができました。



希望フェスタ 2023

～みんながアイドル～

令和5年11月18、25日に希望フェスタが開催されました。

11月25日（土）

オープニング・閉会式



希望フェスタ2日目は、児童会が活躍しました。

オープニング、閉会式の司会、発表のタイトルコール等、一人一人がスポットライトを浴びながら、輝く姿を発揮することができまし



小学部 1年4組 2年4・5組

「ゆうえんちに いこう！」

元気な子どもたちが育っている「きぼうの国」。しかし、この数年は病気が流行っていて、「キキの学校」に通う子どもたちと「ボウの学校」に通う子どもたちは、ネットを通じてしか交流できませんでした。やっと病気がおさまり、「今度、遊園地の広場で待ちあわせて一緒に遊ぼう！」ということになりました。遊園地の広場が分からず迷っていると、困っているピエロさんに会いました。「キキの学校」の子どもたちは、ピエロさんのために隠れていた風船を見つけ出しました。「ボウの学校」の子どもたちは、楽器を演奏して遊園地を楽しみました。子どもたちは、ピエロさんから広場への道を教えてもらい合流することで、青空の下で元気よくボール遊びをして楽しく過ごしました。



小学部3年4・5組 「きぼう戦隊 きらきらレンジャー」



毎日キラキラがんばっている小学部3年4・5組の子どもたち。ある日、悪者【だるだるーん】が学級目標の【きらきら】を奪ってしまった！どうなる!?きぼう戦隊きらきらレンジャー!!と始まる物語。練習では、繰り返し取り組んだことで活動内容が分かり、自分から動いたり、毎日の学校生活で取り組んできたことを披露したりと素敵な姿がたくさん見られました。観客が見守る中、練習の成果を発揮することができました。応援ありがとうございました！

＼きらきらアタック！／



小学部4年4・5組 5年4組

「はっぴっぴ ～虹をつくろう～」



虹の上で学級の仲間と遊んでいたはっぴっぴ。しかし、突然虹が壊れてしまい、仲間のところに戻って来られなくなってしまいました。



はっぴっぴが、虹を渡って戻って来られるように、みんなで虹のかけらを集めて、きれいな虹を完成させることができました！



小学部6年4・5・6組

「どうする6年生」



今日は待ちに待った修学旅行。みんなでバスに乗って関ヶ原古戦場記念館へ。ところがたどり着いた場所は、関ヶ原の合戦場でした。何度も手で押したり、足で蹴ったりして、敵を全員倒しました。

謎の老人から、褒美として「魔法の種」を受け取った6年生。次の目的地である鶴飼ミュージアムへ向かいます。ところが、たどり着いた場所は長良川。今度は鶴匠になって鮎を捕まえます。鮎に向かって何度も手を伸ばし、全ての鮎をつかみ取ると、今度は「魔法の水」が与えられました。



学校に帰り、「魔法の種」をまき、「魔法の水」をあげ、大切に育てました。

すると、花壇は大きなひまわりでいっぱいになるのです。

小学部 1・2組

「みんなで楽しもう! ~ボッチャの魅力~」



障がいのある人もない人も共通で楽しめる競技「ボッチャ」。1組は体育や自立活動で、2組は生活単元学習でボッチャに取り組んできました。発表では、ボッチャの魅力を、実演を交えながら伝えました。発表で使用するスライド・動画・万国旗は自分たちで作成しました。また、教室前に作ったボッチャコートで毎日投球練習を行い、技を磨いてきました。ボッチャの試合は白熱し、どちらが勝つか最後まで分からない試合でした。発表後には、「とてもいい試合だったよ!」「ボッチャ、おもしろいね。」という感想をいただくことができ、ボッチャの魅力を伝える発表ができました。



11月18日(土)、25日(土)

作業製品販売会

< 中学部 >



中学部の生徒が作業学習の授業で取り組んだ製品を販売しました。
お客様に喜んでもらえるよう、丁寧に作業を行ってきました。
そして、お客様への接客やレジ打ち等の練習の成果も発揮して、元気に販売を行うことができました。
用意した製品は、2日間で全て完売しました！

< 高等部 >



フェスタ販売会に向け、高等部全体で取り組んできました。紙粘土で作ったマグネット、自分たちでデザインしたイラストを用いたぽち袋やエプロン・爪の跡がつかないように丁寧に仕上げた一輪挿し・牛乳パックを使用したカレンダーなどたくさんの製品を作ってきました。

『安全第一！』『早めの報・連・相！』『いい製品を作ろう！』を合言葉に頑張ってきました。

当日はとてもたくさんのお客様が製品を見てくださったり、温かい言葉を掛けてくださったりしました。感謝でいっぱいです。今後も頑張っていきたいです！

希望ギャラリー



当校の児童生徒の作品に加えて、交流校や地域の学校の児童生徒、早田地区の方々作品も展示しました。素敵な作品が多く並び、会場を華やかに飾ることができました。

